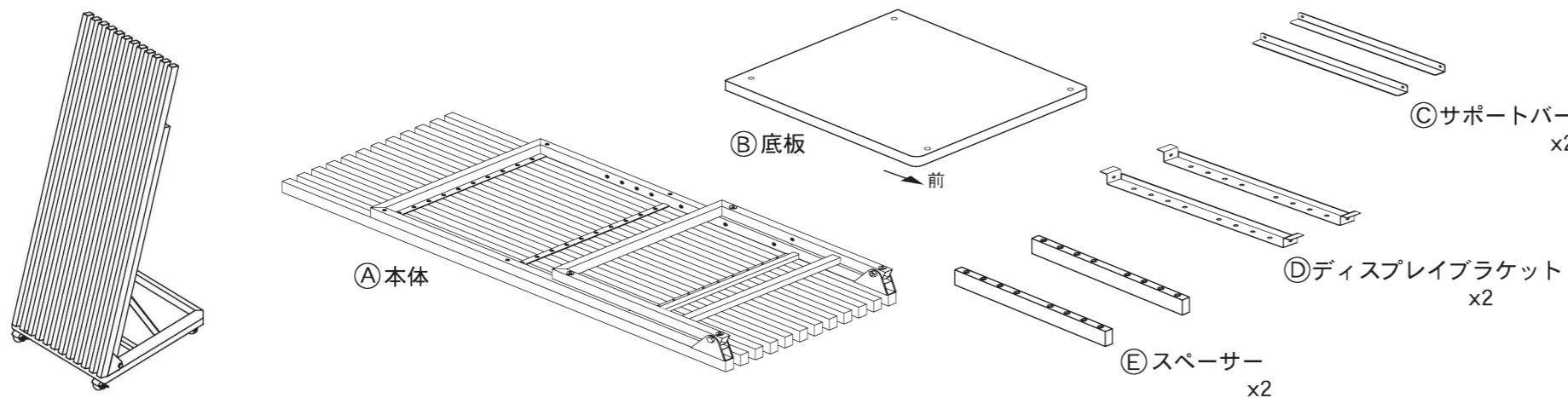


お買いあげいただきありがとうございます。
組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。
その後大切に保管し、必要なときにお読みください。

●商品、組み立てに関する
お問い合わせは
右記URL、電話番号まで

朝日木材加工株式会社
<http://www.asahewood.co.jp>
〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338
※住所電話番号、URLは変更になることがありますのでご了承ください。

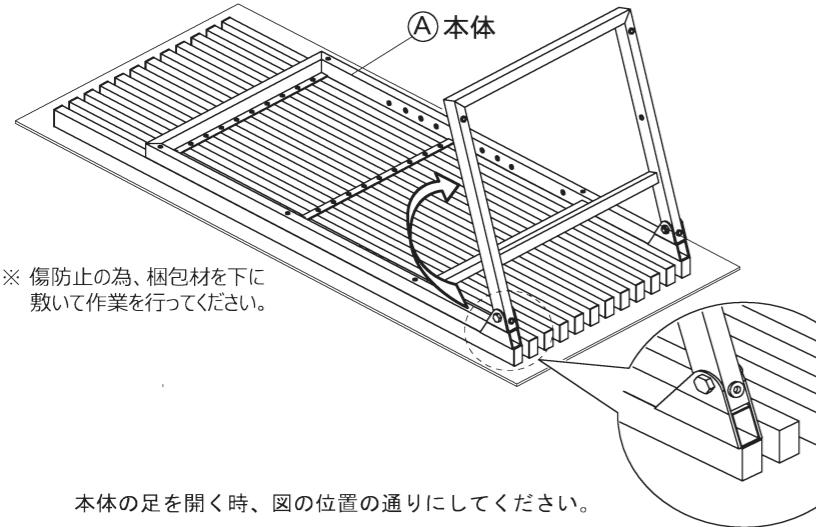
完成図



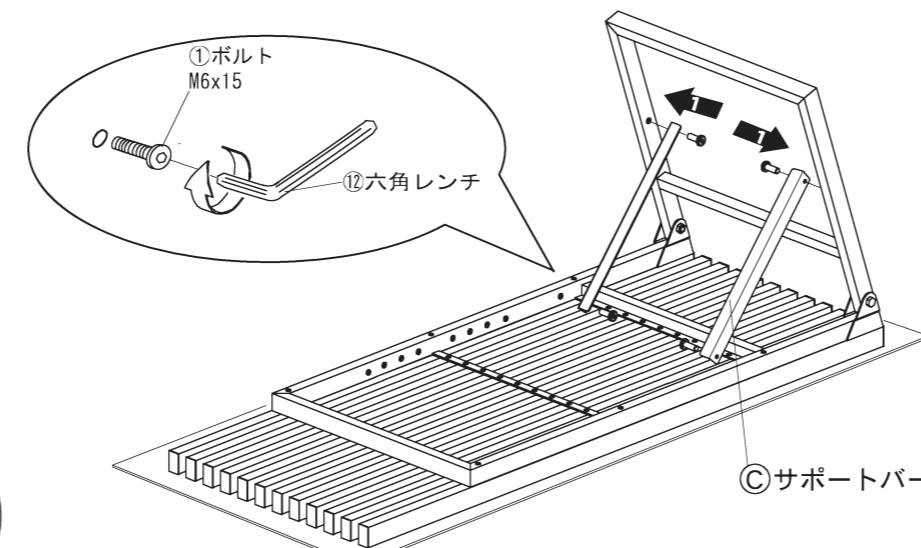
No.	部品図	部品名	数量	No.	部品図	部品名	数量	No.	部品図	部品名	数量
①		ボルト M6x15	8	⑧		蝶ナット M6	4	⑯		ワッシャー(大)	4
②		ロングボルト M4	4	⑨		キャップ M6	4	⑮		六角レンチ(大)	1
③		ナット M4	4	⑩		スプリングワッシャー(小)	4	⑯		ワッシャー(小)	4
④		蝶ナット M4	4	⑪		ワッシャー(小)	4	⑭		ボルト M8x35	4
⑤		キャップ M4	4	⑫		六角レンチ(小)	1	⑮		スプリングワッシャー(大)	4
⑥		ロングボルト M6	4	⑬		ナット M6	4	⑯		ワッシャー(大)	4
⑦		ナット M6	4	⑭		スプリングワッシャー(大)	4				

1 サポートバーの組み立て

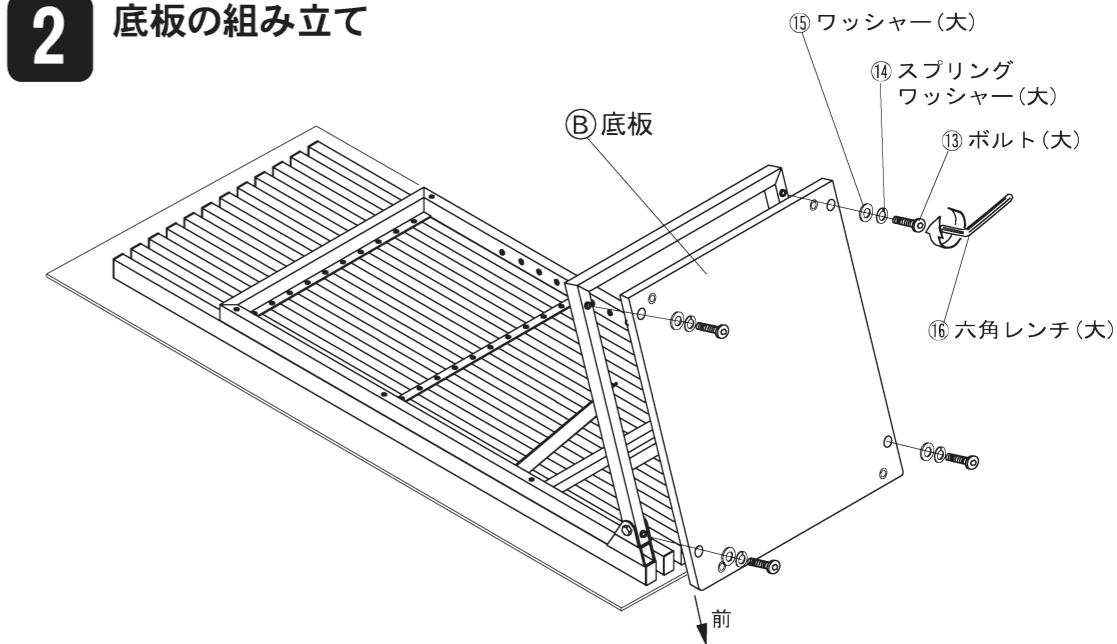
本体の脚を開いて、サポートバーを組み立てます。



本体の足を開く時、図の位置の通りにしてください。



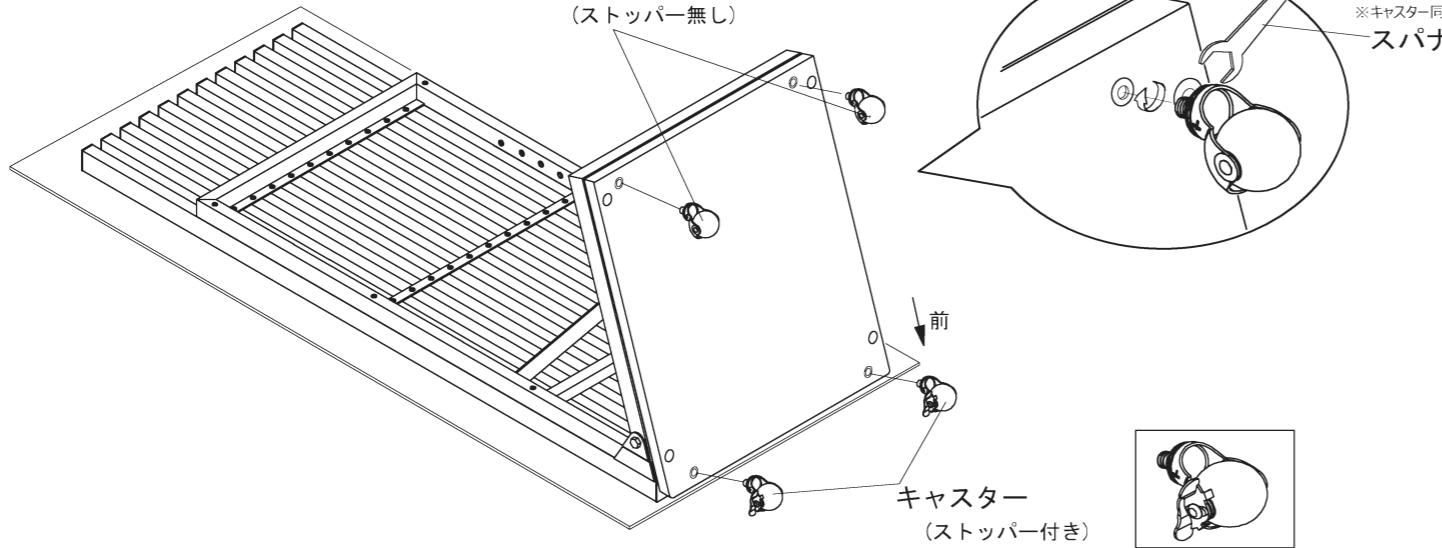
2 底板の組み立て



3 キャスターの取り付け



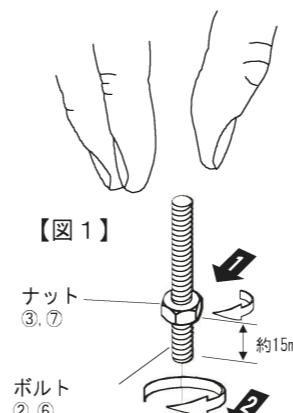
※キャスターは別売です。



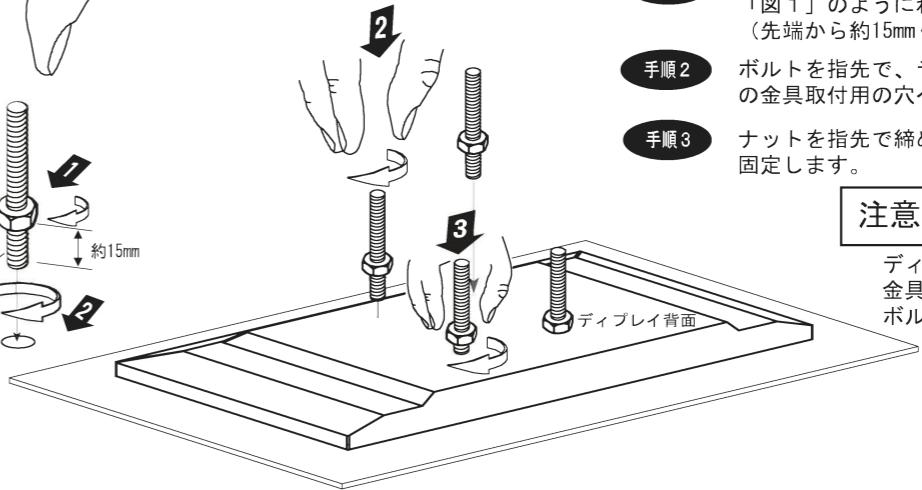
キャスター箱に同梱されているスパナで、本体にキャスターを取り付けます。
ストッパー付きのキャスターを前側に取り付けてください。

4 ディスプレイの取り付け、その①

はじめに、ご使用のディスプレイ本体の「取扱説明書」をよくお読みになってから作業を進めてください。



【図1】
ナット ③⑦
bolt ②⑥
約15mm



- 手順1 ボルトに、ナットを「図1」のようにねじ込みます。
(先端から約15mmくらいの位置になるように)
- 手順2 ボルトを指先で、ディスプレイ背面の「VESA規格」の金具取付用の穴へねじ込みます。
- 手順3 ナットを指先で締め付けて、ボルトとディスプレイを固定します。

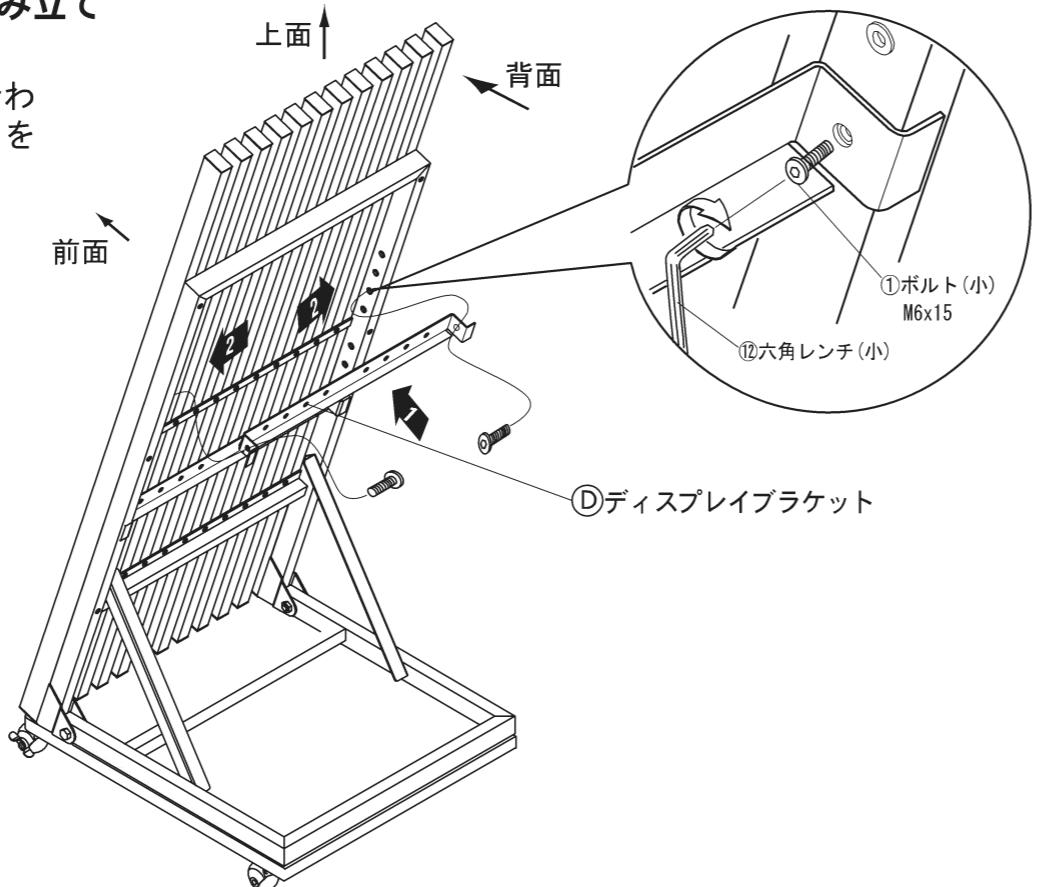
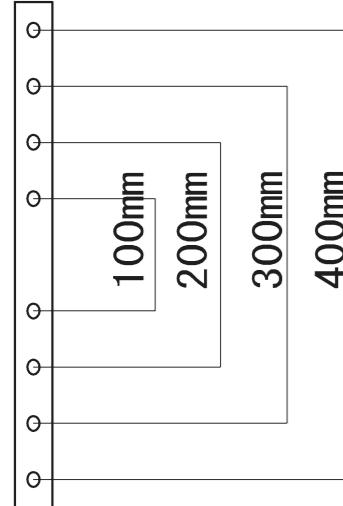
注意

ディスプレイ背面の「VESA規格」の金具取付用の穴に合わせて
ボルトとナットを選んでください。

裏面へつづく

5a ディスプレイブラケット組み立て

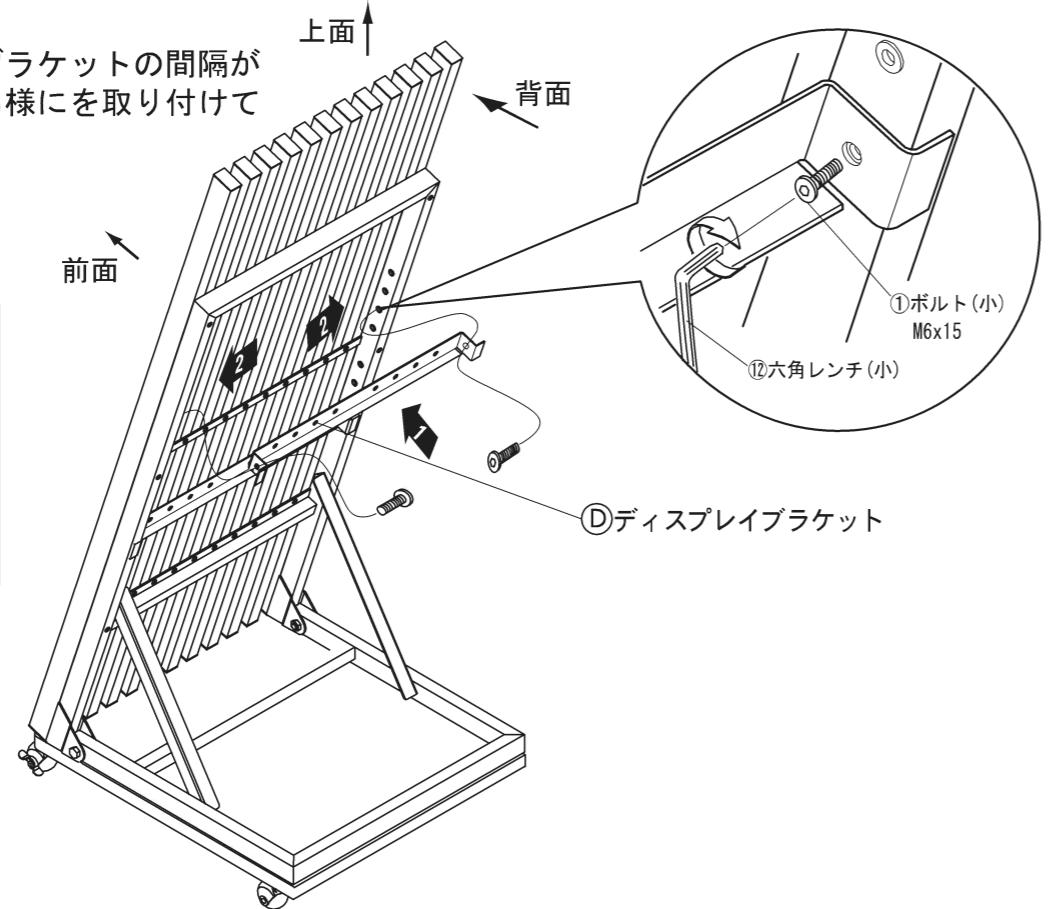
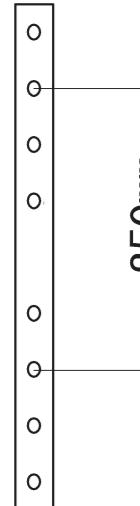
ディスプレイの取付穴位置に合わせて、ディスプレイブラケットを取り付けてください。



5b 壁掛金具「MH-STD11-BK」(別売)をご使用の場合 ディスプレイブラケット組み立て

手順、1

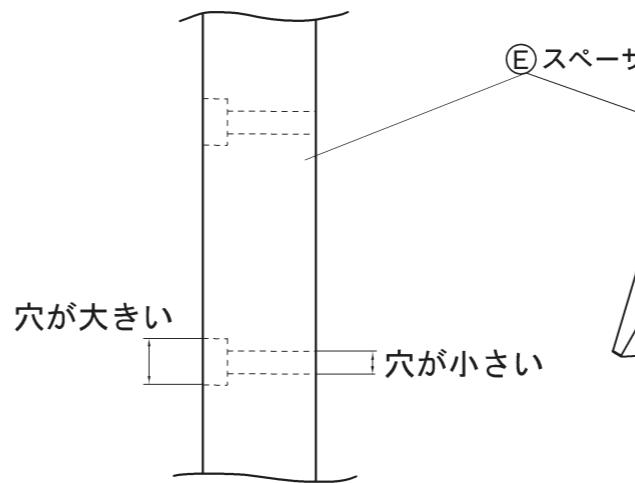
ディスプレイブラケットの間隔が250mmになる様にを取り付けてください。



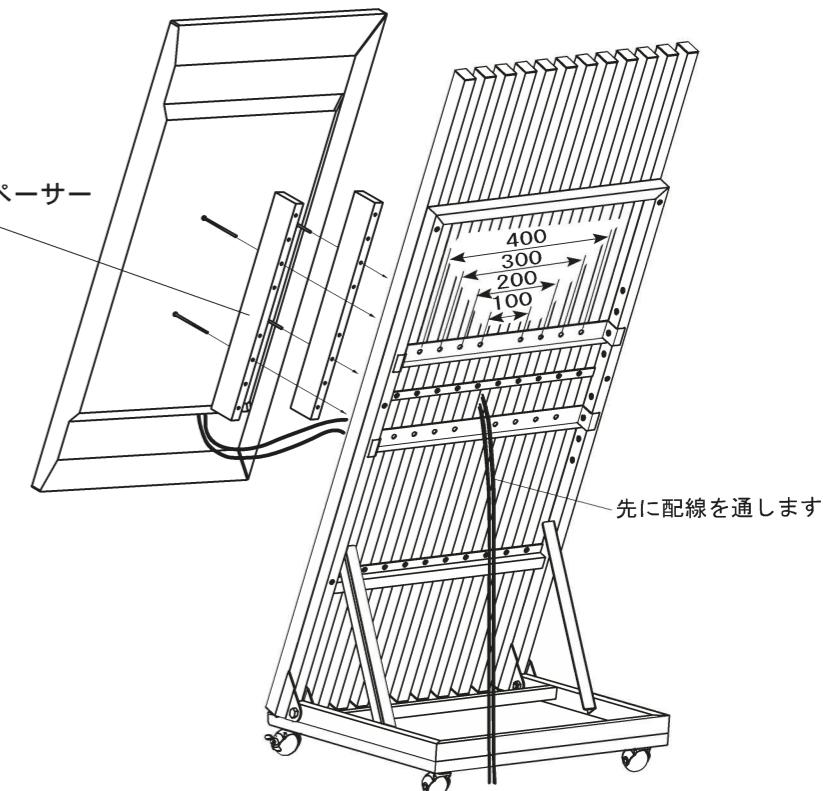
6a ディスプレイの取り付け、その②

ディスプレイの取り付け作業は、必ず2人で行ってください。

ディスプレイとスタンドの間にスペーサーを取り付けます。



穴が大きい方がディスプレイ側になります。

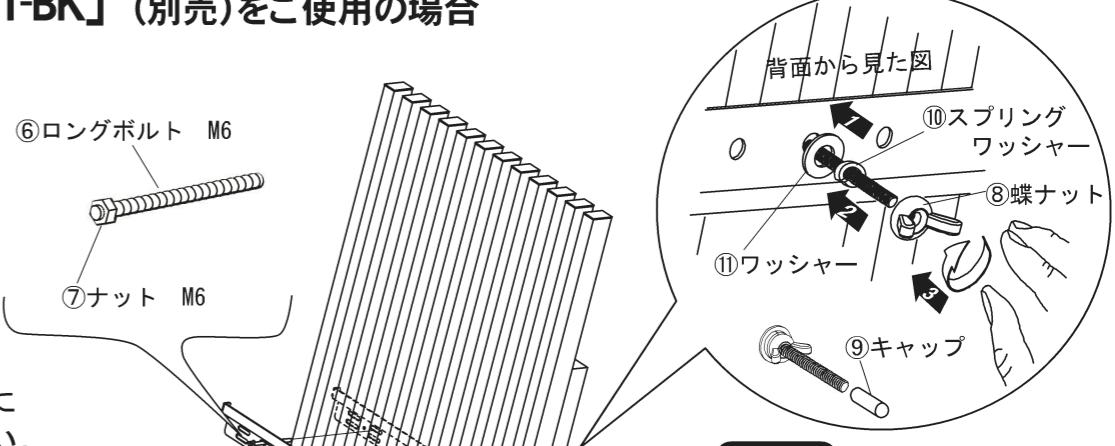


2枚目へつづく

6b 壁掛金具「MH-STD11-BK」(別売)をご使用の場合 受け金具の固定

手順、2

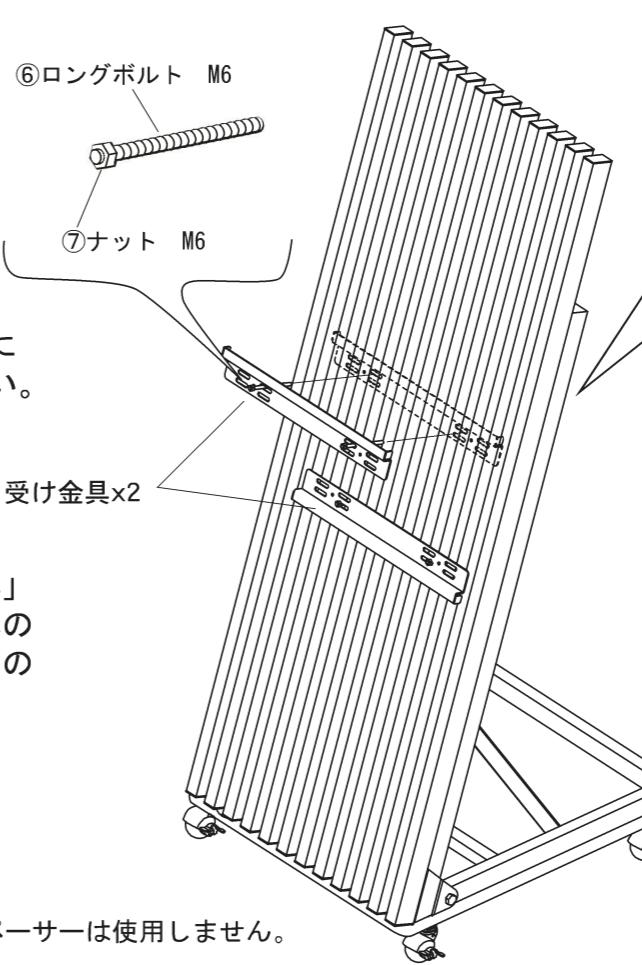
ロングボルトM6の先端にナットを取付けてください。



手順、3

そのボルトを「受け金具」の長穴に差し込み、本体のディスプレイブラケットの穴に差し込みます。

受金具の向きに注意して、取り付けてください。



手順、4
背面から
⑪ワッシャー
⑩スプリングワッシャー
⑧蝶ナット
⑨キャップ
で固定します。

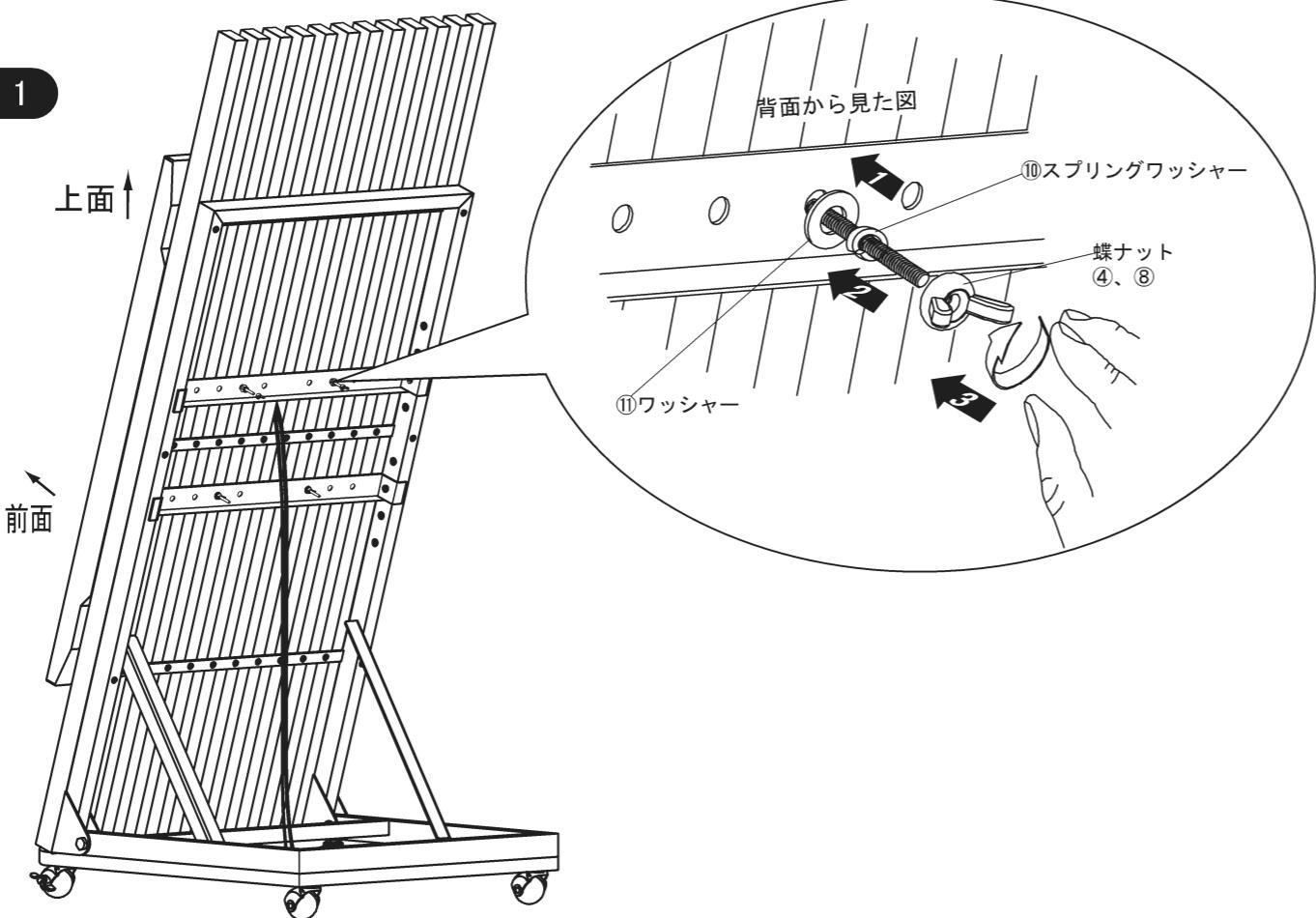
手順、5
ディスプレイの設置については、「壁掛け金具」の取扱説明書を参照してください。

※壁掛け金具をご使用の場合は、(E)スペーザーは使用しません。

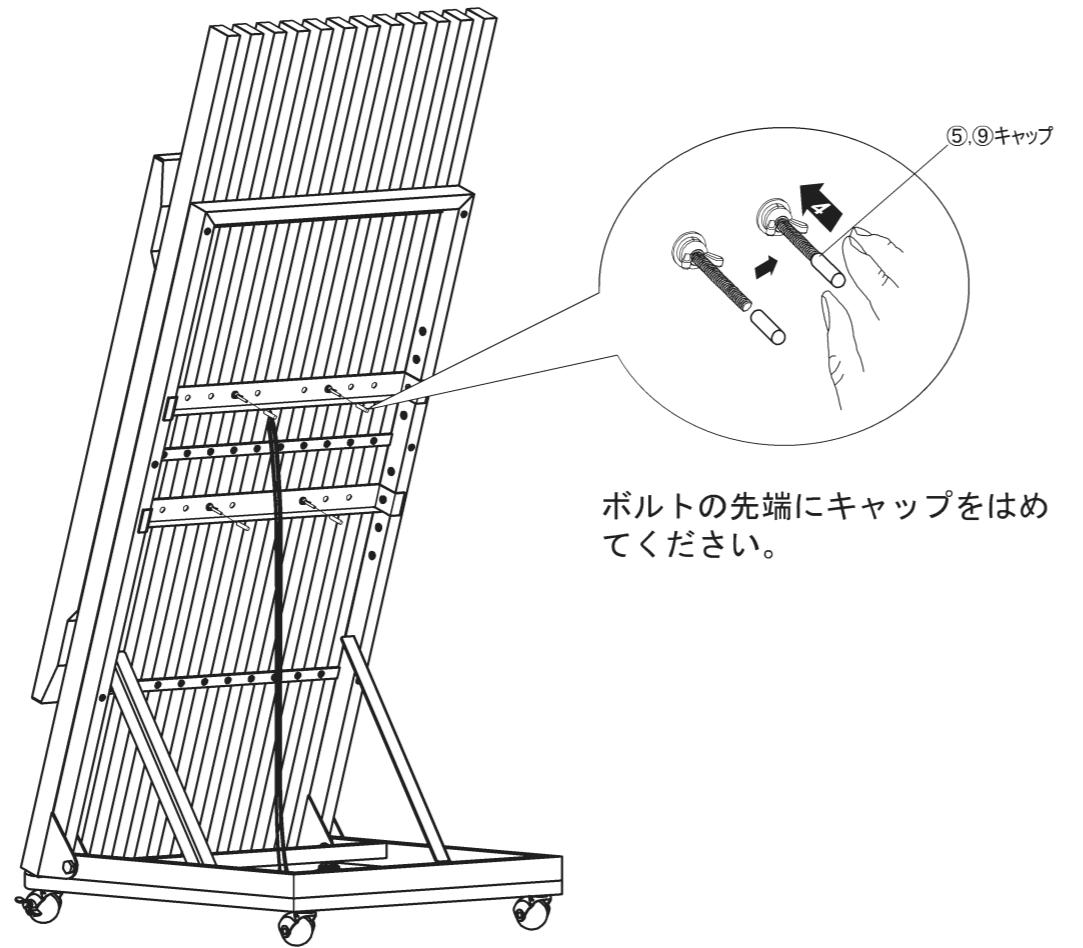
2枚目へつづく

7 ディスプレイの取り付け、その③

手順 1



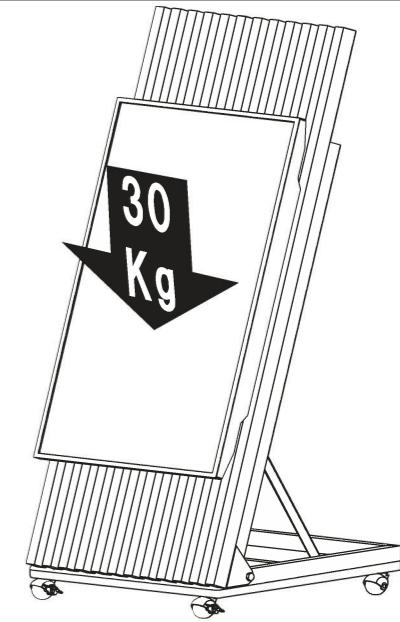
手順 2



8 完成図



スタンドを移動させる際は、必ず2人以上で作業を行い、組み立てと逆の手順でディスプレイを取り外してから移動させてください。



使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置しお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について



警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



- ディスプレイやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください
スタンドが転倒したり、機器が落下したり、こわれたりしてけがの原因となります。
- 振動のある場所に置かないでください
振動でディスプレイが落したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください
スタンドが転倒し、けがの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。
- 部品を改造しないでください
スタンドの強度が保たれなくなりディスプレイが落したり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。



- | | |
|---|---|
| ■ 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のそばに設置しないでください。
火災の原因となることがあります。 | ■ 手や指はさみにご注意ください
可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをする恐れがあります。同様にテレビを設置する時もご注意ください。 |
| ■ 高温・多湿の場所に置かないでください
直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。 | ■ 記載されている耐荷重以上は載せないでください。
商品が破損したり、スタンドが転倒してけがをする恐れがあります。 |
| ■ 移動・設置において <ul style="list-style-type: none"> ● 移動させるときは取付けしている機器を持って行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります ● 移動させた後に、ネジのゆるみ金具のガタツキがないか確認をしてください。
ガタツキがあると変形・転倒する原因となります。 | ■ 固定用ネジ・チョウパンなどが緩んだまま使用しないでください。
変形をしてディスプレイが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。 |
| ■ 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください
さびや故障・変形の原因となります。 | ■ ワックスが塗布されている場所に設置される場合は、キャスターの劣化にご注意ください。
ワックスの成分によっては、キャスターの劣化を促進する恐れがあります。 |
| | ■ 転倒防止の処置を行ってください
転倒防止の処置を行わないと、スタンドが転倒しけがの原因となることがあります。必要に応じて市販の転倒防止金具をご使用ください。 |

※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。